

サービスニュース

(川崎電動油圧舵取機)

KAWASAKI ELECTRO-HYDRAULIC STEERING GEAR
SERVICE NEWS

発行日: 2011年09月27日

書類番号: E8-11-002 A

件名:

舵取機用油圧ポンプ 軸受の定格寿命について

当社製電動油圧舵取機に使用している油圧ポンプには多くの軸受部品が使用されており、軸受部品は消耗部品である為、定期的に部品交換、整備実施する必要があります。

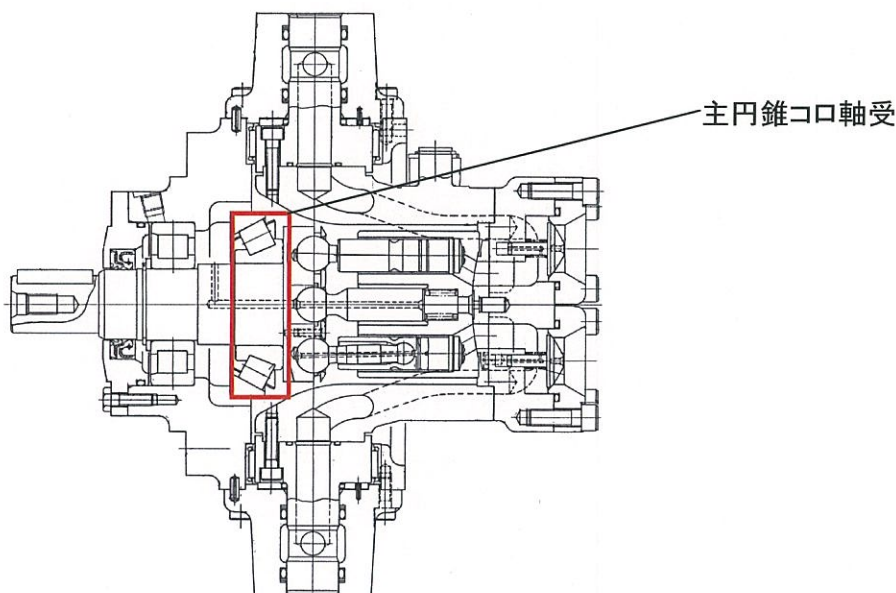
異常な磨耗状態で使用した場合、油圧ポンプの破損に至る恐れがあります。

軸受には定格運転状態での交換基準が設定されており、最も荷重が厳しい部位の軸受についての軸受寿命は下記の通りです。

1. 対象油圧ポンプ型式: LV-030, LV-060, LV-090, LV-120, LV-180, LV-260, LV-500

2. 軸受部品の推奨交換基準について

1) 対象部位: 主円錐コ軸受



3. 各型式油圧ポンプの運転条件(使用圧力)による推奨交換基準

当社製各型式油圧ポンプの該当部軸受交換基準について、使用圧力によって理論計算上は下記表の通り求めることが出来ます。

1) 定格回転数1750rpmとした場合の各使用圧力での推奨交換基準(参考値)

(LV-500については定格回転数: 1150rpmでの条件とする。)

ポンプサイズ 使用圧力	LV-030	LV-060	LV-090	LV-120	LV-180	LV-260	LV-500	(単位: Hr)
5MPa	400,000	450,000	400,000	400,000	480,000	480,000	620,000	
7.5MPa	102,000	117,000	102,000	107,000	124,000	124,000	161,000	
10MPa	40,000	45,000	40,000	40,000	48,000	48,000	62,000	

- 上表から、当社としては5～10年での定期的な開放整備を推奨致します。
- 又、Oリング等のシール材は、変形・硬化等の経年劣化があり、定期的な交換を推奨します。
- 尚、磨耗状況は作動油の清浄度、使用環境、使用状況により大きく変化する為、定期的な作動油の点検を推奨致します。(当社ではNAS11級を使用限度と設定しています。)

川崎重工業株式会社 精密機械カンパニー

品質保証本部 サービス部

KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES, LTD. PRECISION MACHINERY COMPANY
QUALITY ASSURANCE DIVISION CUSTOMER SERVICE DEPARTMENT